



大視協

目が見えない・見えにくい人びとと共に

2024年(令和6年)
2月15日発行

ジャーナル

NO.524
2月号



日本・台湾親善ブラインドスキー教室

雪のない台湾の人たちは、スキーは初めての方が多かった。それでも元気で楽しそうだった。
1月20日(土)、岐阜県 スターシェパール飛騨流葉スキー場のロッジ西山荘(せいざんそう)の前で。

2月号の目次

時 報	【スポーツ】	4
能登半島地震、義援金募集	日台親善ブラインドスキー教室報告	2
能登半島地震被災者への施術、 厚生労働省通知	カレンダー	2
日視連 熊本大会	2月・3月の事業予定	2
事業案内	お知らせ	2
【相談室】電話相談・対面相談	「夢コンサート」へ招待	3
【防災減災】防災セミナー	防災ひと口情報	4
72時間を生き延びる！	談話室	4
	フラワーアレンジメントを終えて	7
	編集ノート	8



能登半島地震 義援金募集

1月1日に発生した能登半島地震は、石川県をはじめとする北陸地方の各地において甚大な被害を及ぼしています。お亡くなりになられた方々には哀悼の意をお捧げし、被災された皆さまには心からお見舞いを申し上げます。

日視連(日本視覚障害者団体連合)や日盲社協(日本盲人社会福祉協会)は、日盲委(日本盲人福祉委員会)を窓口として視覚障害被災者に対する支援・義援金の募集を行います。

大視協も日視連等と同調して義援金の募集を行います。

義援金の募集要領

募金期間：1月4日から6月30日

募金方法：

①事務局や“きぼう”に置いてある募金箱で受け付けます。

②振り込み

郵便振替口座 00970-1-9627

通信欄には「能登地震義援金」と記載してください。

令和6年能登半島地震 被災者への施術について

今回の能登半島地震で被災されて保険

証を持たない方への施術に関して、1月16日付けで厚生労働省から通知が出されましたので、その概要をお知らせします。

対象患者：

今回の能登半島地震で被災し保険証や同意書をお持ちでない方。

施術者の対応等：

①氏名・生年月日・住所・連絡先・加入している保険者を確認する。

②同意書については、初回、再同意とともに、同意は得ているが同意書がない場合は、遅くとも令和6年4月末日までに同意書の交付を受けてもらう(同一医師でなくてもよい)。なお、同意書の取得期限は延長される可能性があります。

③一部負担金については、本人から領収ください(一般医療は免除、猶予)。

詳しい内容やお問い合わせは、三療協議会までご連絡ください。

三療協議会 担当：奥田伊佐男

電話 06-6765-5600

メール isao.okuda@daishikyo.org

日視連 熊本大会のお知らせ 第77回全国視覚障害者福祉大会 (熊本大会)開催要綱

日程 6月2日(日)・3日(月)

会場 ホテルメルパルク熊本

熊本市中央区水道町14-1

電話 096-355-6311

参加者 約1,000名

参加費 1千円 付き添いも同額

開催日程

6月2日(日)

13時から15時

団体提出議案に関する分科会
(生活、バリアフリー、職業)

15時20分から16時50分

全国団体長会議 (拡大会議)

18時から 交流会

6月3日(月) 全国大会

10時から11時10分

第1部 大会式典

11時20分から12時

第2部 大会議事

その他

6月2日(日)は会場内で福祉機器展を同時開催する。

6月3日(月)に開催する全国大会はユーチューブ(YouTube)によるライブ配信を実施する。

申し込み・問い合わせ先

社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合
組織部 団体事務局

電話 03-3200-0011(内線6)

ファックス 03-3200-7755

申し込み締め切り

2月29日(木)

事業案内

本会が実施する事業は、原則、会員および大阪市在住在勤の視覚に障害がある方が参加できます。定員のある行事が多く、希望者多数の場合は抽選となります。

参加費は、必ず開催日1週間前までに本会事務局へ納入してください。キャンセルは、開催日1週間(5営業日)前までにご連絡をお願いいたします。それ以後の場合は、返金できかねますのでご了承ください。

抽選の結果については、当選者にメールまたは電話でお知らせします。

申し込み・問い合わせは、電話、またはメールでお願いします。

大視協事務局

電話 06-6765-5600

メール koueki@daishikyo.org

メールでのお申し込みの際は、事業開催日、事業名、所属区、市町村名、氏名、ガイドヘルパーの有無、電話番号をご入力ください。事務局から問い合わせることがありますので、受信できるようにしておいてください。

なお、大視協では、念のために引き続きマスク着用をお願いしています。ご協力をお願いいたします。

相談室 電話相談・対面相談

毎週、水曜日の14時から16時の間、電話による相談を受け付けております。電話だけでなく、相談室へおいでいただき直接お話を伺いすることもできます。会員でなくても相談室をご利用いただけます。

相談室は、大阪市立社会福祉センター2階の大視協事務局内です。男性と女性の相談員がお困りごとについて一緒に

考えさせていただきます。一人で悩まずに、どうぞお気軽にお電話ください。または、お越しください。

相談専用の電話および事務局の電話番号を記します。

相談窓口

電話 080-1520-1232

大視協事務局

電話 06-6765-5600

防災 減災

防災セミナー 72時間を生き延びる！

日時 3月23日(土) 14時から16時

会場 市立社会福祉センター

定員 100名(先着順)

参加費 無料

内容

発災後、72時間を生き延びるために必要なグッズは何か？優先グッズを確認、検証する。その上で、必要なグッズ、希望のグッズを会員に配付することも検討する。

申し込み

2月20日(火)から3月21日(木)

スポ ーツ

日台親善ブラインド スキー教室報告

西正次

1月19日(金)から21日(日)にかけて、第1回日本・台湾親善ブラインドスキー教室兼第5回大視協ブラインドスキーツアーが開催されました。これは大視協初の国際交流事業です。

初日には、出発前に台湾メンバー歓迎の前夜祭。大視協代表 川越会長の挨拶と、台湾代表ゲイリーさんの乾杯の音頭で盛大に友好を深めました。

そして、バスに乗り込み岐阜県飛騨流葉スキー場へ。2日目は、いよいよゲレンデに繰り出し、雪もスキーも初めての台湾メンバーとともにワクワクドキドキの挑戦を楽しみました。指導をしてくださったのは、スキーボランティア、カブス(KABS)の方々です。夜は宿で温泉と交流会。台湾メンバーが日本語の歌を披露してくれました。最終日は雨天だったため、安全を考慮し予定変更。高山観光で日本文化を紹介しました。サポーターとバディを組んで挑戦した3日間は、あっという間で、皆さんそれぞれの思い出を胸に帰路につきました。また日本に来たいそうです。

台湾は、東日本大震災の時には200億円以上もの義援金を送っていただきました。現在も、石川県に対して物資等を送っていただいています。

なお、このたびの大視協事業に対する応援として、地元の飛騨市社会福祉協議会が、独自でボランティアを募り、2日間で9名の人的応援およびそれにかかるリフト代金も支出していただきました。感謝です。



前夜祭の様子



2月・3月の 事業予定

2月

4日(日) 新春落語会 [西成区民センター]

5日(月) ヨガ⑩

[長居障がい者スポーツセンター]

7日(水) 点訳奉仕員養成講座⑤

[市立社会福祉センター]

8日(木) 国語教室⑥ 閉講式

[市立社会福祉センター]

14日(水) 点訳奉仕員養成講座⑥

[市立社会福祉センター]

16日(金) 成人学校⑦「ミュージックケ
ア②」閉校式

[長居障がい者スポーツセンター]

17日(土) 言葉で開く活躍の可能性

心を繋ぐ落語と読み聞かせの
タベ [ズーム(Zoom)]

19日(月) 点字講習会⑧

[市立社会福祉センター]

21日(水) 点訳奉仕員養成講座⑦

[市立社会福祉センター]

23日(金) 笑いのヨガ

[長居障がい者スポーツセンター]

28日(水) 点訳奉仕員養成講座⑧

[市立社会福祉センター]

3月

4日(月) ヨガ⑫

健康講座⑥「ハーモニカ ミニ
コンサート」

[長居障がい者スポーツセンター]

6日(水) 点訳奉仕員養成講座⑨

[市立社会福祉センター]

11日(月) 点字講習会⑨ 閉講式

[市立社会福祉センター]

13日(水) 点訳奉仕員養成講座⑩ 閉講式

[市立社会福祉センター]

23日(土) 防災セミナー

[市立社会福祉センター]



「夢コンサート」へご招待

住友生命いずみホール主催の、パイプ
オルガン演奏による「夢コンサート」の
ご案内です。

日時 3月13日(水)

14時開場 15時開演

会場 住友生命いずみホール

大阪府中央区城見1-4-70

電話 06-6944-2828

交通

JR環状線 大阪城公園駅 徒歩5分

大阪メトロ長堀鶴見緑地線 大阪ビジ

ネスパーク駅 徒歩10分

出演

パイプオルガン 土橋薫(どぼしかおる)

司会 都築由美(つづき ゆみ)

プログラム

M.A.シャルパンティエ

テ・デウムへの前奏曲

J.S.バッハ

トッカータとフーガ ニ短調 BWV565

「目覚めよと呼ぶ声がして」BWV645

フーガ ト短調 BWV578



メンデルスゾーン

“夏の夜の夢”より結婚行進曲

A.ギルマン／G.F.ヘンデル

“ユダス・マカベウス”より

「見よ、勇者は帰る」によるパラフレーズ

C.サン＝サーンス

《動物の謝肉祭》より「白鳥」

L.ボエルマン

ゴシック組曲 Op.25

L.ヴィエルヌ

ウェストミンスターの鐘

主催 住友生命いずみホール(一般財団法人 住友生命福祉文化財団)

入場料 無料ですが招待券が必要

招待券

先着順で受け付けます。ただし、大視協事務局まで招待券を取りに来ることができる方に限ります。

申し込み

大視協事務局

電話 06-6765-5600

盲導犬や車いすをご使用の方は、申し込み時にその旨をお伝えください。



四十雀（シジュウカラ）

「ツツピン ツツピン」という鳴き声で、春の訪れを一番に告げてくれる野鳥です。

防災ひと口情報**福祉避難所・緊急入所施設について****福祉避難所とは**

災害時において、高齢者や障害がい者など、一般の避難所生活において特別な配慮を必要とする方々を対象に開設される避難所です。

緊急入所施設とは

一般の避難所や自宅で生活することができない避難行動要支援者のうち、身体状況の悪化により緊急に入所介護・療養等が必要な方に対応する施設です。避難行動要支援者とは、要配慮者(高齢者、障害がい者、乳幼児、妊産婦、児童、傷病者、外国人など、特に配慮を要する者をいう)のうち、自ら避難することが困難な人で、円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する人をいいます。

福祉避難所・緊急入所施設への避難の流れ

福祉避難所・緊急入所施設は、災害発生時に建物の安全確認や人員確保、受け入れ可能人数の調整ができた後、準備が整いしだい、可能な施設より順次開設を行いますので、福祉避難所・緊急入所施設への受け入れが必要と思われる要支援者についても、まずは災害時避難所へ避難してください。災害時避難所とは、宿泊・給食等の生活機能を提供できる施設。小・中学校など。

(大阪市危機管理室

「避難行動要支援者支援」より)

フラワーアレンジメントを 終えて

高畑久枝・佐藤里美

昨年12月25日(月)に今年度2回目の「フラワーアレンジメント」教室が開催されました。年末ということで、お正月にふさわしい縁起の良い木や花とアクセサリーを使用。皆さん素材の感触を確かめながら、それぞれに豪華なアレンジ作品を完成させました。初めて参加された方からは、「先生に丁寧に教えていただいた」「楽しかった」との嬉しい感想もいただきました。

使用した花器は、黒塗りの3枚の板を組み合わせた花器と、アクリル花器です。アクリル花器に水をたっぷり含ませたオアシス(スポンジ)を入れ、木や花を挿していきます。以下に、アレンジに使用した、新年を迎える花や木の特徴と花言葉を書きましたので、ひとつひとつ思い浮かべていただければと思います。

松：マツ科マツ属の常緑高木(じょうりょくこうぼく・常に緑の高い木)。今回は、60センチ位のものを使用。花言葉は「不老長寿」。

梅：バラ科サクラ属の落葉樹。今回は50センチ位のつぼみ付きを使用。花言葉は「出世 開運」。

薩摩杉：

ヒムロ杉の別名。こんもりとした葉

が特徴。花言葉は「あなたのために生きる」。

オンジューム：

ラン科の多年草。華やかな黄色い花が咲く。花言葉は「繁栄」。

おたふく南天：

南天の園芸品種。赤茶っぽいのが花で、花びらと葉の形が似ている。上側の少し大きくて薄く柔らかいのが花。花言葉は「福と成す」。

実南天：

赤い実を付けた南天。花言葉は「難を転じて福と成す」。

葉牡丹：

アブラナ科アブラナ属の多年草。今回は小さくて葉がギザギザのものを使用。名前の由来は葉を牡丹の花に見たことによる。花言葉は「祝福」。

ブルーアイス：

ヒノキ科。針のようなトゲがあり、シルバーグリーンで爽やかな香りがする。雪化粧したクリスマスツリーのように。花言葉は「永遠」。



大視協では、フラワーアレンジメントの他にも、各種文化教室や体験、講演会などを予定しています。本紙「大視協ジャーナル」で毎月新しい事業をご案内します。

編集 ノート



能登半島地震の報道に接するたびに東日本大震災や阪神淡路大震災を思い出し、胸が苦しくなる思いがします。1日も早く、被災地に日常が戻りますようにご祈念申し上げます。◆全国各地で揺れが頻発しています。私たち視覚障害者は、災害に弱いです。それでもとにかく72時間をどう生き延びるか！知恵を出し、努力して、有事の際に72時間を生き延びるために可能な限りの備えをしなければなりません。◆いずみホールでのパイプオルガン演奏会には出かけてみたいです。日々の報道は国内外ともにストレスがたまる内容が多く神経が持たない、そう思うこともあります。オルガンの音色に癒されたいものです。◆雪のない台湾の人たちとのスキーを通じての交流会が和やかに行われました。できれば継続したいですね。(川越利信)

「大視協ジャーナル」2月号 第524号

発行日：2024年（令和6年）2月15日

発行所：一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

住所：〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

電話：06-6765-5600

ファックス：06-6765-2554

営業時間：9時30分～17時30分

ホームページ：<https://www.daishikyo.org/>

広報メール：daisikyo-koho@heart.ocn.ne.jp

事務局メール：soumu@daishikyo.org

郵便振替口座：00970-1-9627

発行人：川越利信

定価：1部150円（送料共）



<http://www.exeo-tech.co.jp>

行きたいときに行きたいところへ 視覚障がい者誘導システム

「シグナルエイド」

自立生活支援用具給付対象品「歩行時間延長信号用小型送信機」

利用拡大！

- (1) 交通弱者感応信号機に
- (2) 音声ガイド操作用発信機に
- (3) 新製品「メロガイドホーム」に

株式会社エクシオテック（前：池野通建株式会社）

〒540-0026 大阪市中央区内本町 2-2-10 エクシオ大阪内本町ビル 5F

TEL.06-4301-3269 FAX.06-4301-4089

大視協ジャーナルの無断転載を禁じます